

【銘板読みとり等によるPCB使用・不使用の見分け方】

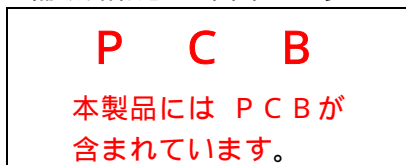
PCB機器をかつて製造していたメーカー及びカタログから得た情報をもとに作成しました。
ただし、この情報は製造時のものですので、その後の絶縁油の再充てんなどによりPCB汚染物
になったかどうかは、この情報だけでは確定しません。正確に確認するためには分析が必要と
なります。

1. 油の標記による判別（次の標記であれば、PCB使用）

- ・不燃性油 ・不燃油 ・不燃性絶縁油 ・不燃性合成絶縁油 ・ASKAREL

(注)信用できない標記

「補助銘板」で下図のような「PCB」とある表示は信用できない。



PCB使用当時は、「PCB」という用語は存在していない。

この表示は、PCB使用禁止後に保管者によってつけられたものであるため
PCB使用機器かどうかの判別には使えない。

2. 塩素化ジフェニールの表示による判別（次の標記であれば、PCB使用）

- ・塩素化ジフェニール ・塩素化ピフェニール ・五塩化ジフェニール
・三塩化ジフェニール ・五塩化ピフェニール ・三塩化ピフェニール など

3. 式の表示による判別

PCB使用機器（次の標記であれば、PCB使用）

- ・AF式 (Askarel filled) ・DF式 (diphenyl filled)

PCB不使用機器（次の標記であれば、製造時はPCB不使用）

- ・OF式 (oil filled)
・MF式 ・MP式 ・SH式（これら型式はすべてコンデンサ）

4. 製品名（例）による判別（次の製品名（例）であれば、PCB使用）

メーカー名	PCB製品名
東芝	シバノール
三菱電機	ダイヤクロール
富士電機	富士シンクロール
日立製作所	ヒタフネン
明電舎	ミュークロール
愛知電機	アイチクロール
鐘淵化学	カネクロール (kaneclor)

5. 冷却方式による判別

PCB使用機器（次の標記であればPCB使用）

- ・LNAN ・LNAF ・LFAN ・LFAF ・LFWF

PCB不使用機器（次の標記であれば、製造時はPCB不使用）

- ・ONAN ・ONAF ・OFAN ・OFAF ・OFWF ・AN

6 . 製造年代による判別

製造期間	判別
昭和5年(1930年)以前	製造時はPCB不使用
昭和6年(1931年)～昭和27年(1952年)	海外製品のみPCB使用機器あり
昭和28年(1953年)～昭和30年(1955年)	松下電器産業製のみPCB使用機器あり
昭和30年(1955年)～昭和47年(1972年)	PCB使用機器の可能性あり(1)
昭和48年(1973年)～昭和49年(1974年)	一部の鉄道用機器のみPCB使用機器あり
昭和50年(1975年以降)	製造時はPCB不使用

(1) この年代であってもトランスはPCB不使用(製造時)のものが多くありますのでご注意ください。

7 . 海外メーカーのPCB判別(この標記があればPCB製品)

メーカー名	PCB製品名
Monsanto(モンサント)社	Aroclor(アルクロール)
General Electric(ジェネラルエレクトリック)社	Pyranol(ピラノール)
Westing House(ウェスティングハウス)社	Inerteen(イナティーン)
Bayer(バイエル)社	Clophen(クロフェン)

その他の判別方法につきましては、日本電機工業会(JEMA)のホームページ「PCB使用電気機器の判別について」をご覧ください。

URL: <http://www.jema-net.or.jp/>